令和７年度　やまがた社会貢献基金助成事業　活動報告書

団体名	地域食堂　南山形みんなの広場（コドモのミカタ）		
事業名	居場所と繋がり 地域・医療福祉・学校・行政を繋ぐ地域食堂		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【イオン・さくらんぼWAON　子どもの健全育成支援事業】		
団体の所在市町村	山形市	事業費	1,008,023 円
		うち助成金額	978,241 円
事業実施期間	令和 7年 6 月 11 日 から 令和 8年 2 月 28 日まで		

事業目的・実施内容

（事業目的）

家庭環境や経済状況に左右されることなく、すべての子どもたちが等しく多様な体験をし、学び、成長できる「居場所」を提供することを目的とする。共食を通じて温かい食事と会話の場を設け、基本的な生活習慣や礼儀作法を身につける機会を提供するとともに、地域住民や大学生との交流を通じて多様な価値観を学び、社会性を育むことを目指す。地域の文化や伝統行事を体験でき、子どもたちが地域の温かさを感じられる子どもから高齢者まで安心して集い、つながることができる場の創出にも取り組む。さらに、山形県立保健医療大学や東北文教大学の学生と連携し、医療・福祉の専門知識を活かし問題を抱える子どもへの配慮を行うほか、学生が、大学の医療実習だけでは体験できない学びの場を設定し、地域食堂等を通じて多様なニーズに応えることで、地域福祉の充実に貢献する。子どもたちの成長を支援し、地域社会のつながりを強化し、大学生の社会参画を促進することで、より豊かで持続可能な社会の実現を目指す。

（実施内容）

① 地域食堂　場所：南山形コミュニティーセンター
実績：令和７年６月１５日（日）、７月１３日（日）、８月１７日（日）、９月２１日（日）、１０月１２日（日）、１１月１６日（日）、１２月２１日（日）、令和８年１月１８日（日）、２月１５日（日）
令和７年８月１１日（月）　山形県立保健医療大学とのインクルーシブ合同夏企画
延べ人数：1300名　学生ボランティアを含めると１５００名
② 学生教育の実践・地域医療の発展　研修会、セミナー等の実施
実績：令和７年８月５日に、令和７年８月１１日（月）　山形県立保健医療大学とのインクルーシブ合同夏企画に向けた事前研修会を山形県立保健医療大学にて学生に対して実施。内容は熱中症対策・対象者理解について。
令和７年７月３０日（水）山形県立保健医療大学　看護学科学生　卒業研究の承諾
令和７年１０月２９日（水）山形市立南山形小学校　４年生の総合学習の講師として福祉・ボランティアについて講義を実施
令和７年１１月２９日（土）成長期のジュニアアスリート向け・怪我予防とパフォーマンス向上のための身体ケアの研修会実施。井上智晴先生
③ 長期休暇における学習支援
実績：令和７年７月３０日、３１日、１２月２４日（水）（作谷沢にて実施）
④ 不登校、中途退学したお子さん、発達障害等の配慮が必要な方々への支援
実績：令和８年２月２３日（月）（ミニ地域食堂）
高校入試の合理的配慮確立に向けた、県教育委員会との話し合い。公立高校合格。





事業の成果	本事業の実施により、地域食堂は毎回約80～130名、年間延べ約1,300名が参加する多世代交流の場として定着した。食事提供に加え、うどん作りや餅つき、工作、伝統文化体験など多様な活動を通して、子どもたちに家庭や学校以外の学びの機会を提供した。山形県立保健医療大学や山辺高校の学生ボランティアも多数参加し、地域福祉やインクルーシブ社会を学ぶ実践の場となり、大学の卒業論文の題材にもなった。南山形小学校との連携も進み、地域教育にも寄与した。さらに障害のある子どもや不登校傾向の子どもにも配慮し、少人数制のミニ地域食堂も実施することで、誰もが安心して参加できる地域の居場所づくりにつながった。今後も地域・学校・大学が連携し、持続可能な地域の居場所づくりを推進していく。
今後の展望	本事業を通じ、地域食堂が子どもから高齢者まで多世代が交流できる地域の居場所として定着していることを実感した。今後も継続的に活動を発展させ、地域の子どもや家庭が安心して集える環境づくりを進めていきたい。また、大学生や高校生のボランティア参加は地域福祉を学ぶ機会にもなっている。今後は学校や行政との連携をさらに深め、学習支援や体験活動も含めた「誰一人取り残さない」地域の居場所づくりを推進していく。







団体概要

団体名　南山形みんなの広場(コドモのミカタ)
代表者　難波　　知晶
URL
HP:https://kokomo-no-mikata.my.canva.site/kodomo
Instagram：
https://www.instagram.com/kodomono_no_mikata?igsh=ZTgwdGxzd3dsb3F2&utm_source=qr

令和７年度山形県ＮＰＯ活動促進補助事業

収支精算書

事業の名称	居場所と繋がり 地域・医療福祉・学校・行政を繋ぐ地域食堂
団体名	地域食堂　南山形みんなの広場(コドモのミカタ)

１　収入の部

（単位：円）

区分	精算額	内容
県補助金	978,241	令和７年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入	894	ポイント
自己資金	28,888	
合計	1,008,023	

２　支出の部

（単位:円）

区分	精算額	内容
謝金	80,000	ジュニアアスリート研修会講師(70,000円)他謝金
旅費		
印刷製本費	460	チラシ印刷
消耗品・材料購入費	557,327	食材費、体験・企画で使用する機械、材料等
通信運搬費	640	手紙郵送
保険料		
使用料		
人件費	286,250	学生教育・学習支援企画や研修会・ワークショップ人件費
(委託費)		
(備品購入費)	55,000	オーブンレンジ
(修繕費)		
会議費	28,346	
合計	1,008,023	